



宮坂なお 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

見明川に堆積した牡蠣殻

雨水排水に支障、撤去へ

急ピッチの発展を遂げた浦安市をなお住みやすい街にと、福祉や教育、環境、賑わいづくりなどの公約実現に力を注ぐ宮坂奈緒県議は、6月定例県議会で登壇し、県の施策について質問を行いました。浦安市内を流れる人工河川・見明川に大量の牡蠣殻が付着して景観が悪化している問題で、宮坂県議は早急に撤去すべきとして県の対応を質しました。また、新型コロナウイルス流行で外出自粛を余儀なくされ、孤立化が懸念される高齢者に対する県の対応を聞きました。宮坂県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

6月定例県議会一般質問

宮坂議員 見明川は昭和50年に完成した第一期埋立事業において、もともとは海であったものが、川として整備された人工河川。

現在、川沿いには遊歩道や親水テラスの設置など、親水性に配慮した整備がされており、ジョギングや散歩される方たちのコミュニティの場、ハゼ釣りを楽しむ方やカニなども多く、自然の生態系にも触れあえ、子どもの情操教育を育む空間ともなっている。

旧江戸川と東京湾をつな

ぐ河川であり、潮の満ち引きの影響を受けることから、水位が時間により大きく変動する。

干潮時には川が干上がり、川床に堆積した牡蠣殻が露出している。住宅地を流れる河川として景観的に良いとは言えず、船舶の渡航にも支障があることから、牡蠣殻を早期に撤去すべきであると考えている。

そこでうかがうが、見明川の牡蠣殻除去についてどのように進めていくのか。

県土整備部長 見明川河



再質問の発言を求める宮坂県議

着する箇所があり、ゲートからの排水の支障となっており、ことから、今年度撤去することとされています。

要望

宮坂議員 見明川の牡蠣殻撤去については、今年度、河口部の堆積が顕著な箇所において、撤去を実施していただけたらと、大きく前進したのと思っています。

牡蠣殻の堆積は、雨水吐口ゲート付近だけでなく、その他の箇所でも見受けられるので、良好な住環境の維持の観点からも、さらに撤去を進めていただけたらという要望する。

テレワーク導入支援 中小企業に専門家派遣

宮坂議員 働き方改革についてうかがう。働きやすい働きがいのある雇用環境を目指すためにどのような取り組みを行っているのか。

知事 県、千葉労働局、労使団体及び金融機関で構

成される公労使会議では、時間外労働の縮減等を柱とする「働き方改革共同宣言」を採択し、賛同企業を募るとともに、シンポジウム、街頭キャンペーンなどにより働き方改革の機運醸成を図っています。

宮坂なおプロフィール

経歴

- 昭和53年 東京都中央区に生まれる
- 平成11年 川村学園短期大学生活情報学部卒業
- 平成11年 森田健作衆議院議員秘書
- 平成15年 財務省主計局非常勤職員
- 平成17年 東京国税局非常勤職員
- 平成19年 浦安市議会議員初当選(3期12年)
- 平成27年 自由民主党浦安支部女性局長
- 平成29年 自由民主党千葉県支部連合会女性局長
- 平成31年 千葉県議会議員当選

現職

- 県議会 健康福祉常任委員会副委員長

また、県では、人材やノウハウに乏しい中小企業を対象に、企業ごとの課題解決に向けた専門家の派遣を行う「テレワーク導入支援事業」を実施しており、更なる支援の充実を図るため、対象企業を増やしたところ

県政や浦安市のまちづくりについて、気軽にご相談ください

宮坂なお 事務所

TEL 047-355-7300
FAX 047-355-7303
〒279-0042 浦安市東野1-23-12 パレドール・イースト116

宮坂なお県議会レポート

新型コロナウイルスで外出自粛 高齢者の孤立化懸念

宮坂議員 千葉県の家庭における高齢者虐待の通報件数は、平成30年度1712件と年々増加傾向にある。そのうち、市町村が虐待と認定した件数は862件となっており、虐待を受けた高齢者の74.2%が女性で、また、全体の51.4%が何らかの認知症の症状を有していたという。

高齢者虐待の通報件数は、平成30年度1712件と年々増加傾向にある。そのうち、市町村が虐待と認定した件数は862件となっており、虐待を受けた高齢者の74.2%が女性で、また、全体の51.4%が何らかの認知症の症状を有していたという。

本県では、平成30年3月に策定した千葉県高齢者保健福祉計画において、高齢者の権利擁護の推進を重要な施策の一つとして位置づけている。

健康福祉部長 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、多くの高齢者の方々が外出を控え、自宅で長い時間を過ごされた

触することを推進することが生かされ、外出自粛といった概念が、人と人の接触を減らさなければいけなかった中で、このまま自粛が続いたら余計に具合が悪くなってしまいうなどといった切実なご意見をいただいている。

このため、県では、高齢者の方々の心身の健康維持に繋がるよう、「運動」「食生

活・口腔ケア」及び「人との交流」について、自宅で簡単にできる取り組みを、県ホームページで紹介するとともに、市町村にも周知しました。

また、孤立化を防止するため、感染リスクに配慮した電話等による見守りや、民生委員、ボランティア等と協力した声かけなど、地域における交流や助け合いが進むよう、市町村に働きかけています。

宮坂議員 4月7日に新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が発令され、千葉県においても外出自粛要請や、一部施設に対する休業要請が実施され、6月19日にすべての施設で休業要請が解除となった。

しかしながら、休業の自粛要請の対象や要請の時期に地域差を設けることにより、例えば、休業要請中の地域から要請されていない地域へ流入するなど、新たな人と人との接触機会を誘発してしまう

交番でも国旗掲揚を 祝祭日の意義、県民に啓蒙

宮坂議員 国旗にはそれぞれの国の歴史、伝統、宗教文化の中から生まれ、そして建国の理想や国民全体に共通する願いなどが込められているものと言われている。

前8時30分から午後5時15分までの間に、県本部、運転免許センター、各機動隊、警察学校及び各警察署の屋上または屋外の掲揚ポールに国旗を掲揚しています。

千葉県警察本部は宮坂議員の質問と要望を受け、東京オリンピック・パラリンピックの会場警備等である千葉西署、茂原署管内の交番・駐在所を皮切りに空港署を除く県内全警察署管内の交番等に祝日の国旗掲揚を目指すことになりました。

宮坂議員 家庭内暴力(DV)被害者支援についてだが、DV相談ナビ及びDV相談プラスの普及啓発はどうか。

健康福祉部長 配偶者からの暴力の被害者への相談窓口については、最寄りの

携して構築するものですが、直近の調査では、8市町村で整備されていない状況です。県としては、「千葉県高齢者虐待対応マニュアル」の周知や、市町村向けの高齢者虐待防止対策研修の実施、専門家の派遣などを通じて、市町村におけるネットワークの整備促進と機能の強化を働きかけてまいります。



千葉県警察本部庁舎前に掲揚されている国旗

宮坂議員 国旗にはそれぞれの国の歴史、伝統、宗教文化の中から生まれ、そして建国の理想や国民全体に共通する願いなどが込められているものと言われている。

宮坂議員 家庭内暴力(DV)被害者支援についてだが、DV相談ナビ及びDV相談プラスの普及啓発はどうか。

健康福祉部長 配偶者からの暴力の被害者への相談窓口については、最寄りの

外出自粛や休業要請・解除 地域差設定の選択肢も

宮坂議員 4月7日に新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が発令され、千葉県においても外出自粛要請や、一部施設に対する休業要請が実施され、6月19日にすべての施設で休業要請が解除となった。

しかしながら、休業の自粛要請の対象や要請の時期に地域差を設けることにより、例えば、休業要請中の地域から要請されていない地域へ流入するなど、新たな人と人との接触機会を誘発してしまう

ことも懸念されたことから、県内一律の対応としたもの

高齢者虐待防止ネット 8市町村が未整備

宮坂議員 高齢者虐待防止ネットワークが整備されていない市町村への支援をどのように行うのか。

健康福祉部長 高齢者虐待防止ネットワークは、養護者による虐待の防止や虐待を受けた高齢者の保護のため、市町村が地域の実情に応じて、民生委員、介護保険サービス事業者、医療機関、法律関係者などと連

携して構築するものですが、直近の調査では、8市町村で整備されていない状況です。県としては、「千葉県高齢者虐待対応マニュアル」の周知や、市町村向けの高齢者虐待防止対策研修の実施、専門家の派遣などを通じて、市町村におけるネットワークの整備促進と機能の強化を働きかけてまいります。

DV相談 SNSやメールでも

宮坂議員 家庭内暴力(DV)被害者支援についてだが、DV相談ナビ及びDV相談プラスの普及啓発はどうか。

健康福祉部長 配偶者からの暴力の被害者への相談窓口については、最寄りの

化が懸念されていることに対応するため、本年4月、内閣府がSNSや電子メールでの相談やWEB相談ができる「DV相談プラス」を設置したところです。

宮坂議員 少しの希望 SNSも見逃すことではなく、DV・虐待は絶対に許さないという強い信念を持って取り組むようお願い

希望 SNSも見逃すことではなく、DV・虐待は絶対に許さないという強い信念を持って取り組むようお願い